

令和4年度 森林環境譲与税の使途状況

市町村名	事業名	事業内容	事業総額（千円）			税導入の効果	
			うち令和4年度の森林環境譲与税（千円）	うち他の財源（千円）	うち前年からの繰越額（千円）		
武雄市	森林教室木工用キット購入	○普及啓発 武雄杵島地区林業協議会が実施する市内小学校での森林教室で活用する木工キットの購入を支援。	95	95	0	0	○市内の小学5年生を対象にした森林教室で、木工キットを配布し木材利用への普及促進を行った。
武雄市	森林経営管理業務委託（朝日町 測量）	○森林整備 R2に意向調査を行った森林の測量を実施。	1,589	1,589	0	0	○測量を実施し、13.93haの間伐予定地を確定できた。今後、間伐を委託し森林整備につなげる。
武雄市	荒廃森林間伐業務委託料（武内町梅野 間伐）	○森林整備 市と森林所有者と森林組合の三者により森林整備の協定を締結し、除間伐など必要な森林整備を行う。	8,819	6,270	0	2,549	○令和4年度は7.44haの間伐を実施、公益的機能の発揮に繋げることが出来た。
武雄市	森林クラウドシステム	○意向調査 佐賀県森林クラウドシステム利用料。	396	396	0	0	○今後の荒廃森林の整備等に活用するため、森林環境贈与税の基金積立を行った。
武雄市	武雄市森林環境基金積立	令和5年度以降の森林経営管理法に基づく意向調査や市町村自らによる森林整備等に備えた積立	12,311	8,534	0	3,777	○税導入により森林整備のための地方財源が確保されることで、森林整備が促進され、地球温暖化のみならず、国土保全や水源のかん養など森林の公益的機能の維持・回復が図られる。